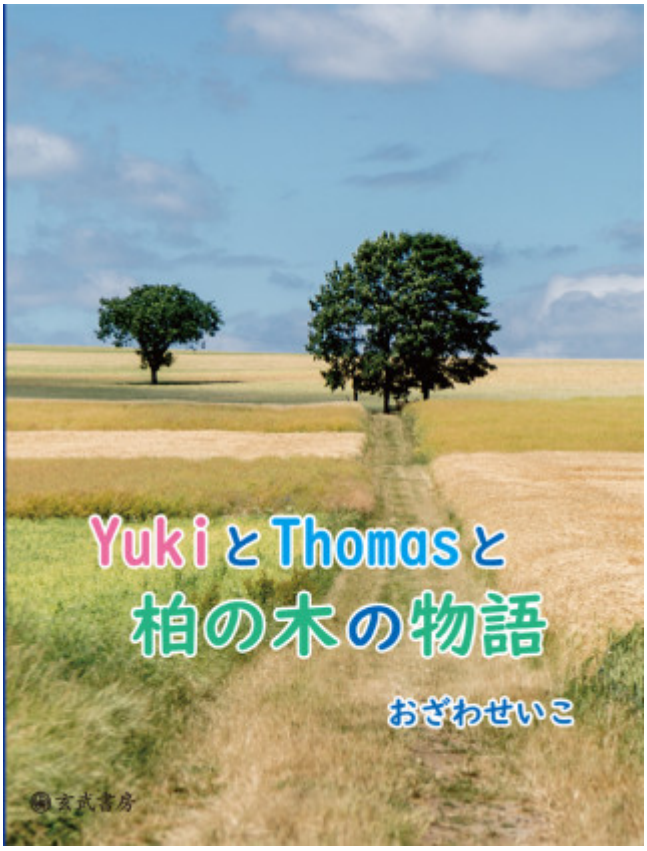
新刊「YukiとThomasと柏の木の物語」10月2日全国発売開始



この度、玄武書房は、ドイツ在住72歳の童話作家による『YukiとThomasと柏の木の物語』を
10月2日（金）
に発売します。ドイツが東西に分断されていた時代の家族愛を描いた童話作品です。
詳細：

amazon

https://www.amazon.co.jp/dp/490956618X/

■書籍タイトル
YukiとThomasと柏の木の物語
10月2日 、全国発売開始｜現在予約受付中
＜本文と画像＞
https://genbu-shobo.com/pr20200930/

■「YukiとThomasと柏の木の物語」について
ベルリンの壁の崩壊により、東西ドイツが統一された。その頃、ある親子の関係が分断され、母と子が生き別れになってしまう。孤児院へ連れてこられたトーマスは、また母の愛情を受けることができるのか？

＜トピックス＞

ドイツ在住72歳の婆ば作家の第二弾！前回同様、愛孫の挿絵に加え、カメラマンによるドイツの風景写真も挿入したことで、物語と共にドイツの雰囲気も感じられます。
新しい創作により新しい文化が生まれる。何歳になっても作家魂を忘れない生き方に、多くのクリエイターが勇気をもらうことでしょう。作品に込められた想いは著者の家族愛であり、人類共通のものだと思います。

■著者プロフィール
おざわせいこ
昭和２３年３月生。岩手の実家は商店を営み裕福な家庭で育つ。月光仮面や刑事ものが大好き。高校時代に裁判所の法廷を傍聴し、裁判官の黒服に憧れ、中央大学法学部通信教育を日本政策金融公庫勤務の時期に受講。当時の黒皮の六法全書を本棚に並べるのが夢であった。今は、別の黒表紙の本なら並んでいるが・・・。現在、ドイツに在住。息子の妻であるドイツ夫人の家族とはスープの冷めない距離に住んでいる。

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com